



住マイル情報宅配便

平成24年 新年あけましておめでとうございます。

通気断熱WB工法をはじめ30棟もの実績をいただきました。
住宅以外に、大江町の大江病院の難病クリニック 民宿、公民館と建てさせていただきました。
どのお客様にも「快適に過ごしているよ」とお聞きするたびに、WB工法に自信が湧いてきます。
今年もますます健康住宅を追及してよりよい生活ができるような建物を提供していきたいと思ひます。
今年もよろしくお願ひします。

シックハウス症候群

知っていましたか、厚生労働省はシックハウス症候群の対策として、ホルムアルデヒド・トルエンなど13種類の化学物質について室内濃度の指針数値を決めています。最近住宅内に潜む『規制外物質』の健康リスクが問題になっています。ある建売住宅から約70種類の物質が検出され、家具や家電製品購入でさらに増える可能性もあると指摘されました。
13種類の物質の総量が下回っても他の物質が加味され総量が超えるケースがあり、化学物質に敏感な人は、充分注意する必要があります。

一番の解決方法は部屋の換気です。

高気密の住宅が室内に化学物質を蓄え、燃焼式のファンヒーターが空気を汚す。寒くても、定期的に窓を開けるようにする必要があります。家具や電気製品も発生源になるので、接着剤等の使用を押さえた製品を選ぶ必要があります。

特に住宅の購入等でまた、見学会などに行ったとき。接着剤のにおいや目やのどがいたくなったりした時は要注意です。

住宅内の化学物質をゼロにできれば理想ですが、そう簡単にできないのも住宅です。

シックハウス症候群は、自身が受けている発生源を取り除けば収まるので、まず発生源を特定できる状況にする。

すべての解決方法は **通気断熱WB工法** が鍵を握っています。
他社では絶対にまねのできない、健康住宅を楽しんでください。

住所 京丹後市峰山町安204-7
株式会社 山寅組
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)
☎ 0772-62-0308
担当 葉賀(メタボですが、優しさが取り柄です)
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意が一番)
《住宅のことならどんなご相談でもお受けします。》



10年後あなたの家はだいじょうぶですか？

家を建てる際の絶対条件の一つは地震の際に家が倒壊しない

地場の建築業者・またハウスメーカーなどそれぞれのノウハウで耐震を考え、定められた数値をクリアしています。ほとんどの業者は、手抜きをしない限り、問題はないでしょう。

問題は、実績と耐震ばかりを自慢する業者です

新築が完成した時は劣化は0の状態です。
10年後、20年後、はたして劣化は0の状態でしょうか。

ここがポイント!

☆ 湿気は住宅においてあらゆる問題を発生させます。

壁の中や土台に湿気がたまりそれを放置すると、木材は腐りボロボロになります。

- 経験 某建築会社 築10年目のごく普通の高気密・高断熱住宅で
外壁は構造用合板下地の上サイディング貼り
グラスウール充填で内部はビニールクロス貼り
(当社に調査依頼があり)
西面の土台・柱はボロボロでまた2階梁・軒桁までボロボロでサイディングで辛うじて建物を維持していました。
- 結果 結露・湿気により蒸れ・腐れとなり木材が腐敗した。
ごく一般的な症状
地震が来なくても倒壊の恐れがあります。

- 答え **通気性のある住宅**
湿気で木材が腐らない工法

つづく

一口メモ

化学物質の予防の第一歩として『ケミレス必要度テスト』
グーグルで検索して試してください。

シックハウス症候群のリスク低減に向けた第一歩です。

